

2022 年 9 月 1 日

各位

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社



日本郵政株式会社が発行するグリーンボンドの引受けについて

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(取締役社長 小林 真、以下当社)は、このたび、日本郵政株式会社(以下日本郵政)が発行するグリーンボンド⁽¹⁾(5 年債・150 億円、10 年債・150 億円、20 年債・50 億円、以下本社債)の引受けにおいて共同主幹事を務め、本日、本社債の発行日となりましたことをお知らせします。

日本郵政および日本郵政グループは昨年度公表した中期経営計画「JP ビジョン 2025」において、「人生 100 年時代の『一生』を支え、日本全国の『地域社会』の発展・活性化に貢献し、持続可能な社会の構築を目指す」ことを ESG 目標として設定し、「サステナビリティ経営」を推進していくこととしています。こうした経営方針のもと日本郵政はファイナンスを通して「JP ビジョン 2025」で掲げる目指す姿を実現することを目的に 2022 年 7 月に「サステナビリティファイナンス・フレームワーク(以下本フレームワーク)」を策定し、今般本フレームワークに基づくグリーンボンドを発行いたしました。本フレームワークについては、株式会社日本格付研究所より、サステナビリティボンド・ガイドラインなどの原則との適合性に対する外部評価(セカンド・パーティ・オピニオン)を取得しております。

2006 年に国連責任投資原則(PRI: Principles for Responsible Investment)が制定されて以来、世界の ESG 投資が拡大していることを受けて、資金使途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド等の発行は増加傾向にあります。引き続き、当社は、企業・経済の成長と社会・環境との両立の観点から、ESG をテーマとした債券の引受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(本社債の概要)

名 称	日本郵政株式会社第 1、2、3 回社債 (一般担保付) (グリーンボンド)		
	第 1 回債	第 2 回債	第 3 回債
発 行 年 限	5 年	10 年	20 年
発 行 額	150 億円	150 億円	50 億円
利 率	0.255%	0.469%	0.984%
条 件 決 定 日	2022 年 8 月 26 日		
発 行 日	2022 年 9 月 1 日		
償 還 日	2027 年 9 月 1 日	2032 年 9 月 1 日	2042 年 9 月 1 日
資 金 使 途	蔵前一丁目開発事業、五反田計画の開発資金に充当		
取 得 格 付	AA+(株式会社日本格付研究所)		
主 幹 事	みずほ証券株式会社 三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社 大和証券株式会社 野村証券株式会社		

- (1) グリーンボンドとは、国際資本市場協会 (International Capital Market Association: ICMA) が定義する「グリーンボンド」の特性に従ったものであり、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券。

※SDGs 債ロゴについて

SDGs 債に対し、日本証券業協会により使用が認められています。SDGs 債とは、調達資金が SDGs に貢献する事業に充当される債券や、SDGs の実現に貢献する KPI 設定／SPTs 達成型の性質を持つ債券で、環境・社会へのポジティブなインパクトを有し、一般的にスタンダードとして認められている原則に沿った債券や、事業全体が SDGs に貢献すると考えられる機関が発行し、インパクト(改善効果)に関する情報開示が適切になされている債券が含まれます。

以 上